



東丘小だより

令和4年(2022年)3月17日発行 第26号

校長 大森 恵子

学 年	1	2	3	4	5	6	計
児童数(3/17現在)	113	129	84	104	82	102	614



一年間ありがとうございました。

穏やかな日ざしに、いつしか春の訪れを感じる季節となりました。今年度もコロナ禍の中たくさんの制約があり、我慢することが多い一年でした。宿泊行事は最初の日程から何度も延期をしましたが、修学旅行も林間学舎も無事行くことができ、貴重な体験となりました。参観等で子どもたちの様子を直接見て頂ける機会が少なかったことが残念です。WITHコロナはしばらく続くと思われます。少しずつやり方を模索しながら、これからも子どもたちの学びや楽しみが増えるように考えていきたいと思ひます。

4月からの新入生受け入れの準備を進める一方、6年生はいよいよ明日、卒業式です。それぞれの学年で、この一年の成長を振り返りながら学習のしめくりに励んでいます。残り少ない日々を一日一日大切に過ごしたいものです。振り返ってみると「子どもたちの笑顔が私たちの支えであり、守るべきものである」ということを深く感じました。学校に子どもたちが登校する。子どもたちが友達と遊ぶ。子どもたちとともに学ぶ、ともに笑い合う。そんな何げない日常がどれほど尊いことなのか、自分が支えられていることを実感しました。

今年度も保護者の皆様、地域の皆様には、本校の教育活動にたくさんのご理解とご支援をいただきましたことを心より感謝申し上げます。ありがとうございました。今後とも、東丘小学校をよろしく願ひいたします。



6年生を送る会(3月2日)



「6年生を送る会」を放送で行いました。また、在校生一人ひとりの6年生に向けたメッセージを廊下に掲示しました。在校生からはもうすぐ卒業する6年生への感謝とお祝いの気持ちを伝え、6年生からは6年間の思い出とともに在校生に引き継ぎ思いや願いが伝えられました。どの学年もどの学年も自分たちの思いを伝えるよう工夫をこらしたメッセージです。東丘小学校のみなさんの優しい気持ちや何かを伝えようとするときの凛とした話し方がちゃんと引き継がれていくようすがよくわかりました。しっかり6年生から心のバトンを引き継いでくれたようすが、とても嬉しかったです。



卒業おめでとうございます。(第56回卒業式)

いよいよ明日(3月18日)は卒業式です。義務教育の第1段階を修了し、卒業生は次のステージへと歩み出します。

これまでたくさんの愛情を惜しみなく注いでこられたお子様の大きな成長の節目の日を迎えられ、その喜びはひとしおだと思います。期待と不安に胸を膨らませて入学した日から6年、無事に卒業の日を迎えられたことをお祝い申し上げます。また、長きにわたり、東丘小学校にお寄せいただきました、数々のご支援、ご協力につきまして、心よりお礼申し上げます。本当にありがとうございました。

新型コロナウイルス感染症対策の中、人数の制限、内容の精選はありますが、一人ひとりの心に残る式になることを願っています。体育館の窓やドアを開け、席と席の間隔をあけ、保護者の皆様にも、検温や手指消毒やマスク着用などにご協力いただき、卒業式を行います。どうぞよろしく願ひいたします。

春休み中の生活について



春休みを迎えるにあたり、引き続き新型コロナウイルス感染拡大防止にお気を付けいただくとともに、いつも通り起床・就寝するといった規則正しい生活や、できる範囲で体を動かし体力づくりをすること、スマートフォン・ケータイ・タブレットとの付き合い方、交通安全等、子どもたちへのご配慮を、どうぞよろしく願ひいたします。

- ① 1年間の復習など体調に合わせて学習に取り組んでください。
- ② 睡眠や休養・栄養を十分に取手洗い・うがいをまめに行うなど、感染症予防等、健康管理に努めましょう。
- ③ お子さまが、新型コロナウイルス感染や濃厚接触が確認された場合には、学校にもご連絡ください。

「春休みのくらし」もご家庭でお子様と一緒に読んでください。

事故があったら、見かけたら

豊中警察生活安全課 TEL 6849-1234

東丘小学校 TEL 6872-0331

4月の予定(3月17日現在)

4月6日(水) 入学式前日準備(新6年生)

4月7日(木) 入学式(規模を縮小して実施)

※新2年生の出席はありません。

4月8日(金) 始業式

※状況によって、変更があれば、後日、学校連絡メール(すぐメール)で連絡いたします。

※学校連絡メール: 4月1日は年度切り替え等の作業のため休止しています。登録変更や新規登録等は4月2日以降に願ひします。



「あいさつが絶えない笑顔あふれる学校にしよう！」

委員会活動も頑張りました!(5年生・6年生)

3月9日(水)、放送による児童朝会でそれぞれの委員会が今年度の活動を振り返ってくれました。

それぞれこの一年間できることを考え工夫してくれた様子がよくわかりました。放送やビデオを活用しての新しい試みもたくさんありました。教室や廊下では、新聞やポスターが掲示されていました。どの委員会も東丘小学校がよりよくなるよう、自分たちで考え積極的に活動しています。

季節ごとの掲示や図書の紹介、花壇の手入れ、亀池の掃除、体育倉庫や遊具の整理・給食の献立表や放送など毎日の活動もありました。どの委員会もどうしたらみんなが安心安全に元気に学校で過ごせるのかを考えて工夫してくれた活動ばかりでした。自分たちで学校を良くしていこうという子どもたちのたくさんのがんばりや優しい気持ちが活動をとおして伝わってきました。最後は計画委員会が「あいさつが絶えない笑顔あふれる学校にしよう！」と締めくくってくれました。



未来の科学者育成推進事業

「-196℃の世界を知ろう」(4年生)

3月9日(水)・3月10日(木)、4年生の各学級に出前授業をしていただきました。無色透明な液体は、マイナス196℃、ドライアイスよりも冷たい液体窒素。この液体の中に花や風船を入れるとどうなるのでしょうか?

私たちの身の回りの事象を取り入れたおもしろい実験をたくさん見せていただきました。理科の学習や実験への興味を広げていました。



「東丘こども教室」でもお世話になっている吉田先生が講師です。

すすんでチャレンジする子ども

このコロナ禍にあって、制約も多く、今までとは少し違う毎日、戸惑うことも多いと思います。しかし、人生に失敗は付き物です。むしろ人間は、失敗から多くのことを学んで成長してきたのです。結果を求め過ぎず、なんにでも思い切って挑戦、一生懸命やったことは、自分自身を成長させてくれるので、失敗にはなりません。失敗しても諦めずにどうしたらいいかを考える、そんな粘り強さと、気持ちを切り替えるしなやかな心を、さまざまな教育活動を通してこれからも育てていきたいと思ひます。この一年間に感じたこと、考えたことをぜひとも「心の宝もの」としてしまっしてほしいと思ひます。いつか必ず、大きな力になることを願って・・・

